

〇ピンチをチャンスに

～地域探求講演会 浜上町長来校～



7月29日(水)午後、地域アウトドアスポーツ類型地域創造系1～3年生徒の「地域探求」の授業の一環で、浜上勇人香美町長にご講演をいただきました。この講演会は、地元香美町の行政のトップである町長から町の現状と課題についてご講演いただき、「生徒が地域とともに歩む学校づくりを探る」ことが狙いです。

感染予防の観点から、オンラインでの開催も検討しましたが、浜上町長様が、「直接生徒の顔を見て話したい」とご多用の中、学校までお越しくださいました。講演では、コロナ禍における香美町独自の感染防止策

や生活支援について、また合併後毎年約500人ずつ減っている人口減少についてその危機感を語られました。そして、誰もが経験したことのない状況だからこそ発想を変えて、プラス思考で行動し、即戦力として、また外で自分を磨いた後、これからの香美町を担う人材となってほしいとエールを送っていただきました。

講演後「コロナから観光と産業が立ち直る方法」「少子高齢化と人口減少に打ち勝つ手立て」のテーマで生徒たちはグループ討議を行いました。班ごとに意見をまとめ、「コロナ終息後に来てもらえるような動画を配信する」「空き家や空き地を活用してふるさと教育や山村留学に役立てる」など浜上町長に提案しました。



最後に鳥取大学助教授塩沢健一先生から、「他の自治体もやっているネット活用についていかに差別化を図るか」「地域資源をうまく組み合わせて、コロナの心配な都会ではなく田舎の良さをアピールすること」を考えていくことが必要だご助言をいただきました。「ここに住んでいる人は一味違うぞ」そんな地域を目指して、村岡高校が地域の中心となって、「人づくり」「まちづくり」に貢献できればと感じました。